佐野市告示第144号

佐野市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付要綱を次のように定めます。

令和7年5月13日

佐野市長 金子 裕

佐野市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付要綱

(目的)

第1条 この告示は、飼い主のいない猫の繁殖を抑制し、地域の公衆衛生の向上と良好な生活環境の促進を図るため、飼い主のいない猫に不妊手術又は去勢手術（以下「不妊・去勢手術」という。）を受けさせた者に対して市が予算の範囲内において交付する佐野市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金（以下「補助金」という。）については、佐野市補助金等交付規則（平成17年佐野市規則第60号）に定めるもののほか、この告示に定めるところによる。

(定義)

第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 飼い主のいない猫 市内に生息し、所有者のいないことが明らかである猫をいう。
- (2) 不妊手術 生殖能力を永久に喪失させるための卵巣摘出手術又は卵巣子宮摘出手術をいう。
- (3) 去勢手術 生殖能力を永久に喪失させるためのこう丸の摘出手術をいう。

(交付対象者)

第3条 補助金の交付の対象となる者（以下「交付対象者」という。）は、次に掲げる要件のいずれにも該当する者であって、市内の動物病院で飼い主のいない猫に不妊・去勢手術を受けさせ、当該不妊・去勢手術に要する費用を自ら負担したものとする。

- (1) 市の区域内に住所を有する個人であること。
- (2) 佐野市税条例（平成17年佐野市条例第63号）、佐野市都市計画税条例（平成17年佐野市条例第64号）又は佐野市国民健康保険税

条例（平成17年佐野市条例第65号）の規定により課された全ての市税に滞納がないこと。

(3) 同一世帯において、第6条の交付決定通知書を受けていないこと。

(4) 第6条の交付決定通知書を受けた者にあつては、当該決定に係る事業が完了し、第9条の補助金額確定通知書を受けていること。

(補助金の額等)

第4条 補助金の額は、不妊手術を実施した猫1匹につき4,000円、去勢手術を実施した猫1匹につき3,000円とする。

2 不妊・去勢手術の実施は、一の申請につき5匹までとする。

(交付の申請)

第5条 補助金の交付を受けようとする者は、不妊・去勢手術を実施する前に、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付申請書に、次に掲げる書類を添えて市長に提出しなければならない。

(1) 事業計画書

(2) 事業実施に関する誓約書

(3) 事業実施場所位置図

(4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要があると認める書類

(交付の決定)

第6条 市長は、前条の申請書の提出があつたときは、速やかに、その内容を審査し、補助金の交付を決定したときは飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付決定通知書（以下「交付決定通知書」という。）により、補助金を交付しないことと決定したときは飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付申請棄却通知書により申請者に通知する。

(申請内容の変更等)

第7条 補助金の交付の決定を受けた者（以下「補助対象者」という。）は、補助金の交付の申請の内容を変更しようとするときは、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付変更申請書に変更する内容を証する書類を添えて市長に申請し、その承認を受けなければならない。

2 市長は、前項の申請書の提出があつたときは、速やかに、その内容を審査し、申請の内容の変更について、承認する場合において、補助金の額に変更があるときは飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付変更決定

通知書（以下「交付変更決定通知書」という。）により、補助金の額に変更がないときは飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金内容変更承認通知書（以下「内容変更承認通知書」という。）により、承認しないときは飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付変更不承認通知書により申請者に通知する。

- 3 補助対象者は、当該補助金に係る事業を取りやめようとするときは、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術中止届出書に交付決定通知書（前項の規定により変更の承認を受けた者は、交付決定通知書及び交付変更決定通知書又は内容変更承認通知書）を添えて、市長に届け出なければならない。
- 4 市長は、前項の届出書の提出があったときは、補助金の交付の決定を取り消すことができる。

（実績の報告）

第8条 補助対象者は、当該補助金に係る事業が完了したときは、当該完了の日から1月を経過する日又は補助金の交付の決定を受けた日の属する年度の末日のいずれか早い日までに、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金実績報告書に次に掲げる書類を添えて、市長に報告しなければならない。

- (1) 事業報告書
- (2) 市内の動物病院で不妊去勢手術を実施したことが証明できる書類
- (3) 不妊・去勢手術前後の写真（手術済みの猫であることを識別するための処置が確認できるもの）
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要があると認める書類
（補助金の額の確定）

第9条 市長は、前条の実績報告書の提出があった場合は、速やかに、その内容を審査し、補助金の交付の決定の内容に適合するときは、補助金の額を確定し、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金額確定通知書により補助対象者に通知する。

（補助金の請求）

第10条 前条の規定による通知を受けた補助対象者は、補助金の交付を受けようとするときは、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金交付請求書に、交付決定通知書（第7条第2項の規定により補助金の額の変更の承

認を受けた者は、交付決定通知書及び交付変更決定通知書)の写しを添えて、市長に請求しなければならない。

(書類の様式)

第11条 この告示の規定により必要とする書類の様式は、市長が別に定める。

(その他)

第12条 この告示に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この告示は、令和7年6月1日から施行する。